

会員みなさんへ

2025年7月

日本森林ボランティア協会事務局

どんどん暑くなってきました。6月に猛暑日じゃ、この夏はどうなるんでしょう。熱中症、ハチ…。いろいろ心配ですが、対策を取って乗り切りましょう。恒例だったビヤガーデンの集いも久々に再開しようかな。

◇30周年準備委員、新しいロゴ募集します

総会で説明しましたが、協会創立30周年まであと2年。準備委員会をつくり、記念事業などをやるかどうかから話し合うことになりました。せっかくの機会です。協会のこれからも含め考えてみようという方、ぜひ手を上げてください。

新しいロゴも改めて募集します。昨年末から一度募集し、数件の応募がありました。でも募集のルールを決めて再開した方がいいということになり、やり直します。

それぞれ詳しい説明は別紙で。ご協力お願いします。

◇森林ボランティア保険は終了

協会が甲南保険センター（大阪市）と運営してきた森林ボランティア保険は、6月末で受け付けを打ち切りました。7月から協会の活動は森づくりフォーラム（東京）のグリーンボランティア保険を利用します。これまでと違い、毎回の活動ごとに加入依頼、活動報告、保険料の支払いが必要になります。活動地世話人のみなさんの協力が必須です。

保険料支払いはそこそこ増える見込みです。

◇新しい活動ほか

6月に枚方市で竹林整備の活動がスタートしました。交付金事業で竹林整備をしていた団体のお手伝いで、しばらく第3日曜日の定例活動とします。集合は午前9時半、JR藤阪駅東側すぐのファミリーマート。そこから車で10分ほどの地区の駐車場（京阪バスの杉バス停隣）へ乗り合わせで移動し、現地まで歩きます。

トイレは現場にありませんが、駐車場近くのデイリーヤマザキのトイレが利用できます。

これまで7月をお休みにしていた家具工房の森づくり（第3土曜日＝19日）ですが、今年は実施します

◇熱中症、ハチにご注意ください

労働安全衛生規則の改訂で、6月から事業者が熱中症対策の措置が義務化されたのはご存じの方も多いと思います。どんどん暑くなる夏。屋外で作業する私たちにとって他人事ではありません。飲み物は多めに用意しこまめに水分補給する、体を冷やすものを準備する、通気性のよい衣服にするなど一人一人が予防策を考えましょう。

世話人さんを中心に、もし誰かが熱中症になったらどう対応するか、活動地で一度話し合ってみてください。「あの人が？」という元気印の方が熱中症になったこともあります。

もう一つ。6月にハチに刺されるケースが1件ありました。ハチはこれからどんどん増えていきます。巣を見つけたら周りに声を掛けそっと離れる、もし刺されたら冷やして処置し安静にするーなど、こちらも対応を活動地で話し合ってください。備えあれば…です

◇クビアカツヤカミキリ

大阪商工信金CSRのお手伝いを続けてきた柏原市・亀の瀬で、植樹したサクラに特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害が見つかりました。今後、草刈りに合わせ、被害の防除作業をします。日程など決まればメーリングリストでお知らせします。ご協力をお願いします。

◇事務所移転

本格的に物件探しをスタートします。新住所でパンフレットなども更新する予定。耳よりな物件情報があれば急ぎ事務局へ。なるべく大阪市内中心部希望、30平方メートル（現状同じ）、築30年程度、現状家賃（月8万円、電気代込み）同等の条件で探しています。

◇ML、HPの活用を

事務所移転を控えいろんな業務のスリム化を目指しています。メーリングリスト（ML）ホームページ（HP）を活用し、郵送の削減にご協力ください。総会の議事録や修正した資料もHPにアップしました。さらに充実した内容にしていくと同時に、HPそのもののリニューアルも進めています。「ここをこうして」というご意見も事務局へお願いします。

◇公式SNS

公式インスタグラムが改めてスタートし、フェイスブックにリンクしたのは、紹介しました。「japan_forest_volunteer」（すべて小文字、単語の間はア

ンダーバー)で検索ください。活動地世話人さん中心に活動記事を投稿してくれる方募集します。「やってもいいよ」という方、事務局へ連絡を。

◇安全講習

今年のスケジュールは次の通りです。危険予知講習、救急法は他団体にも参加を呼びかけます。参加申し込みは早めに事務局へ。

・協会の安全講習

危険予知講習（これまでの習熟コース）＝案内はHPに

8月30～31日 能勢町・地黄湿地、ユースホテル玉泉寺 定員30人
基礎コース 活動地ごとに日程を決め必ず実施。基本技術の確認

高槻美女山8月、篠山丸山9月など。HPの予定表をご覧ください

現場の救急法 南山城活動地 10月12日（日）＝お知らせ同封

・チェーンソー安全講習（大阪森安主催、特別講習修了証発行）

11月8、9、15日予定。近く案内

◇秋の呼び子セミナー

10月11～13日。既に募集しています。案内はHP

◇受託作業とチーム森人

受託作業は、チーム森人へ登録いただいたメンバー中心に調整アプリ「伝助」を使って参加日程を調整しています。森人参加希望は事務局か川田へ連絡を。

<その他>

◇電子会員

昨年7月発送の100号から、機関紙の郵送もやめました。「電子会員に申し込んだ覚えはない」という方、郵送を希望したのに届かなかった方、事務局へ連絡を。「〇〇さんがそんな話をしてた」というのも教えてくれたら助かります。電子会員の申し込みも募集中。機関紙はホームページの「会員専用」から閲覧できます。 閲覧パスワードは「m o r i m o r i 9 9（すべて半角小文字）」。

◇オレンジヘルメット

新しいオレンジヘルメットは3200円です。お手持ちのヘルメット、そろそろ更新時期では。ご希望の方は事務局へ連絡を。通し番号はなくなりました。昨年購入した40個はほぼ完売。なくなり次第追加注文する予定です。

◇会費の口座振り込み

申し込みいただくと次回（翌年）から自動引き落としになり、振り込みの手間

が省けます。希望いただいた方に申込書を送っています。事務局へ連絡ください。念のためにもう一度。自動引き落としは次回（翌年）からです。今年は振り込んでくださいね。

NPO法人日本森林ボランティア協会

電話・FAX 06-6376-8255

事務局ボランティアスタッフの在소는月～金、10:00～16:00です。

30周年準備委員と新ロゴの募集

2025年7月事務局作成

30周年準備委員

2年後の設立30周年に向けて、準備委員会を立ち上げ、どう対応するか検討したい。協力いただける準備委員を募集する。

参加できる方は、事務局へ連絡を。何人か集まった段階で、事務局が委員会の進行をする。

30周年事業を「やる」「やらない」から、議論していく。

20周年は①大阪YMCA会館で記念行事と講演会、懇親会②機関紙「森と人の会便り・創立20周年記念号」(別刷り4頁・10/1発行)③20周年記念品として、ナッパザックを選定ーをしている。

新ロゴの募集

新ロゴは20024年末に募集し数人の応募をいただいた。しかし募集の条件、選考基準などを決めずスタートし、明確な基準を設けて再スタートすべきだとする意見があった。定例の打ち合わせなどで議論し、次の基準に従って再募集する。

【募集基準】

協会のHPやSNS、バナー、パンフレット、参加募集のチラシ、機関誌、ステッカーやバッジ等に、使用できるアイコンを募集する。

選定したアイコンに協会名を組み合わせ数種類のロゴを作成・活用する。

文字はロゴ委員（仮）でアイコンに合わせ作成する。

アイコンとは現行ロゴ（次図）の双葉の部分。一般の方にも協会に親しみを持ってもらえ、覚えやすい物を、広く募集する。

*双葉マークは、山本博理事が協会創設時、知人デザイナーに依頼し作成。「これから芽生え伸びていく」意味を込めた。30周年を迎えることもあり育っていくイメージで作成してはという方向になった。



月～金 10:00～16:00
時間内でも所用で留守の場合があります
事務局 (06) 6376-8255
TEL・FAX
〒530-0013 大阪市北区茶屋町2-30-5F

【応募上の注意点】

- 1) シンプルで分かりやすく、縮小しても見やすいこと。
- 2) オリジナルであること。
- 3) フリー素材での作成は不可。
- 4) ソフト内の素材を加工していれば使用可。
- 5) 手書き可。

* 応募頂いた物は、協会ロゴ委員会で加工、修正等をさせて頂く場合があります。

* 著作権は協会に帰属します。

* 会員以外のお応募も歓迎。

【決定までの流れ】

- 1) 協会 ML など募集する。
- 2) 応募作品全てを理事が見て、意見を集約する。
- 3) 意見を踏まえ、ロゴ（アイコン、文字部分）の作成をロゴ委員会（仮）で行う。

2025 年 4 月 3 日 ロゴ委員（仮）戸田、平田、浅沼

（了）

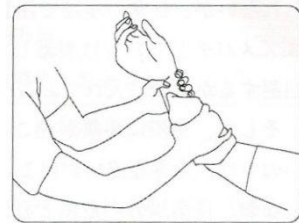
南山城村で安全講習「現場の救急法」

10月12日（日）

日本森林ボランティア協会
安全対策委員会

毎年実施している安全講習「現場の救急法」を10月12日（日）、京都府唯一の村で、宇治茶、煎茶の名産地・南山城村の活動と合わせて実施します。事故が起きても、あわてず適切に対処するため必要なことは？ みんなで整理しておきましょう。

講師は日赤救急指導員の苦さんです。
参加無料。資料などの準備があるので、事務局へ参加希望を連絡してください。



直接圧迫止血

開催日 10月12日（日）

- 現地集合 午前10時15分/南山城村文化会館やまなみホール・駐車場
Google マップで「南山城村文化会館やまなみホール」参照
- JR 関西本線「大河原駅」午前9時56分到着、徒歩5分
＊大阪・奈良方面からの場合
- 救急法講習は 10時30頃から午前中は研修室で、雨が降らなければ午後から活動地で行います。終了は14時頃
- 用意するもの
弁当、飲み物、筆記用具
三角巾（お持ちの方のみ）
座ったり寝転んだりできる服装
※雨天中止の場合は、前日の夕方5時までに協会メーリングリストで連絡します。

日本森林ボランティア協会
電話・FAX：06-6376-8255
E-mail：mori@npomori.jp



メールQRコード

今年も夏はK Y T @能勢

～ みんなで安全講習、救急法は南山城で～

2025年5月

NPO法人日本森林ボランティア協会

夏の安全講習を8月30日（土）～31日（日）に実施します。会場は能勢町のユースホステル玉泉寺。実習は地黄湿地を予定しています。1泊2日で、安全作業を再確認しましょう。

これまで「習熟コース」と呼んでいた夏の講習を「危険予測（KY）講習」として再出発します。森づくり作業の危険を予測し回避する力を磨くトレーニング（KYT）です。活動地の中心メンバー、CSRの指導に関わろうと考えている方、安全対策はこれでいいの？と不安なあなた。楽しい森づくりの第一歩として、ぜひご参加ください。短時間ですが交流会も予定しています。

「実習でいつもの作業をチェック」→「ワークショップで作業を分解」→「なにが危険か分析」→「どうしたら安全か対策を検討」→「実際の作業で振り返り」という流れです。原則として全日程参加でお願いしています。

実習は手のこ作業の基本を確認する内容。チェーンソー講習ではありません。

メインはワークショップなので台風や気象警報が出る状況でなければ雨天決行。それによる時間・プログラムの変更はあり得ます。

参加定員はスタッフ込み30人。申し込みは早めにメールか電話で事務局へお願いします。いろんな団体の方と情報交換するのも目的の一つなので、協会員じゃなくても遠慮なくご参加ください。

<集合>

8月30日（日）午前9時半

旧能勢町住民サービスセンター駐車場(国道477号倉垣橋交差点東側すぐ) 乗り合わせで車を減らし、地黄湿地へ移動します。

* 電車の方は能勢電妙見口駅で9時15分ピックアップ。申し込み時にお伝えください。

<宿泊・講習会場>

ユースホステル玉泉寺

能勢町山辺 1438 電話072-734-0844

* 国道 173 号で道の駅「能勢くりの里」2 キロ先右側（左側に看板あり）

<準備するもの>

初日のお弁当と飲み物、作業できる服装、いつもの道具、保険証

宿泊の準備（宿に浴衣、歯ブラシ、ヘアドライヤーなどはありません）

普段飲んでいる薬などはお忘れなく

参加費：会員 9 千円

会員以外 1 万 1 千円（2 日分の保険料と事務経費が加わります）

* 交流会の差し入れ大歓迎

<スケジュール>

1 日目

午前 9 時半 旧住民サービスセンター駐車場集合、オリエンテーション
乗り合わせで地黄湿地へ移動し伐木実習、昼食

午後 1 時半 玉泉寺へ行き講習。入浴、夕食挟み午後 9 時ごろまで

* 終了後ちょこっと交流会

2 日目

午前 8 時半～正午 玉泉寺で講習

玉泉寺で昼食

午後 地黄湿地へ移動し伐木実習 午後 3 時ごろ解散

* 現場の救急法講習は、南山城村の活動で実施予定です。詳細は改めてお知らせします。こちらも誰でも参加できます。

* チェーンソー講習は、大阪森づくり安全技術・技能推進地域協議会主催で、11 月に実施予定。詳細は近くお知らせします。

<申し込み・問い合わせ>

日本森林ボランティア協会

電話／FAX 06-6376-8255

E-mail mori@npomori.jp



秋の呼子森林セミナー案内

(森林整備作業&きのこ)

秋の呼子高原（鳥取県）で、森林ボランティア活動を下記の通り開催いたします。このセミナーでは、主に 30 年生のヒノキ人工林の間伐作業を通して森林整備を行います。大阪 YMCA の所有林で、280ha のうちの約 50ha が人工林です。またこの時期は“きのこ”のシーズンです。めずらしくておいしい“きのこ”に出あえるかもしれません。ご期待ください！

記

日 程： 2025 年 10 月 11 日（土）～ 10 月 13 日（月祝） （2 泊 3 日）
※ 直接現地集合する場合は 12:00 以降にキャンプインしてください。
※ 部分参加も可能です。

場 所： 鳥取県日野郡日南町菅沢呼子高原
宿 舎： 大阪 YMCA 呼子高原センター ロッジ（木造 2 階建て）
TEL/FAX： 0859-87-0156

集合解散： 10 月 11 日 13 時 30 分 現地集合、10 月 13 日 13 時 現地解散。
※ 公共交通機関利用の場合は、伯備線「生山駅」または最寄バス停まで送迎可。
参加定員： 18 歳以上の男女（学生や初心者も歓迎します）、20 名（定員になり次第〆切）
参加費用： 日本森林ボランティア協会会員 15,000 円（2 泊 6 食）、会員外は 17,000 円
※ 費用は現地で集金します。

プログラム：

第 1 日目	第 2 日目	第 3 日目
13:30 現地到着予定 森林作業 ① (散策・天然林整備 等)	朝 食	朝 食
	森林作業 ② (人工林間伐 等)	選択プログラム
	昼 食 (弁当)	昼 食 (弁当)
	きのこ観察	13:00 頃 現地出発
夕 食	夕 食	

※ プログラムは天候により変更することがあります。

持ち物服装： 弁当、雨具、軽登山靴、山作業道具、軍手、帽子、防寒具、サブザック、健康保険証、（あれば便利：室内スリッパ、下履きサンダル）
※ 飲み物などの差し入れ、歓迎します
※ 夜間、氷点下近くになる年もあります

申込問合先： NPO 法人 日本森林ボランティア協会
(主催) 住所：〒530-0013 大阪市北区茶屋町 2-30
TEL/FAX：06-6376-8255
E-mail：mori@npomori.jp

代表世話人： 山崎 春人（携帯：090-3963-7083）



山と街をつなぐ、気づきの

🌲 カードゲーム『moritomirai』体験会開催🌸

未来を育む一枚のカード——森とわたしたちのつながりを遊びながら考える時間

📅 開催概要

- イベント名：カードゲーム 『moritomirai(モリトミライ)』 体験会
- 日 時：令和7年9月13日（土）13:00～16:00
- 場 所：ダムパークいばきた 茨木市生保 53-1
パークセンター 多目的室 A
ダムパークいばきた <https://dampark-ibakita.com/access>
有料駐車場有り
- 対象年齢：小学校高学年～大人（友人連れ、親子連れ、お一人参加も歓迎）
- 参加費：1500 円 大学生 500 円 高校生中学生小学生無料（要事前申込）

主催 moritomirai 実行委員会(ファシリテーター 乾・久保)



🔗 どんなゲーム？

『moritomirai(モリトミライ)』は森と人の関係、資源の循環、持続可能な暮らしをテーマにした参加型カードゲームです。林野庁長官賞受賞、ウッドデザイン賞優秀賞受賞。

山の所有者、森林組合、行政職員、住宅メーカーなど様々な仕事や目標を持つ10種類の職業の人たちが仕事や生活のアクションを繰り返しながら刻々と変化する日々の中で森と暮らしぶりについて考えるゲームです。それぞれの視点で選択を重ねながらより良い未来を模索していきます。

遊びながら「気づく」――森と経済、生活がつながる仕組みを楽しく学べ自然との関わり方をみんなで話し合いながら、私たちの選ぶ一つひとつの行動が未来の森を育てていきます。

ゲーム製作、ゲーム詳細



🔗 参加申し込み方法

下記いずれかの方法でお申し込みください(定員:先着20名)

- 電話：090-2194-9627 くぼ
- メール：kubodas@gmail.com
- フォーム



※お名前、年齢(学年)、参加人数、ご連絡先をお知らせください。

お問い合わせ 久保英男 090-2194-9627